



2021年7月5日
NPO法人 きずなメール・プロジェクト

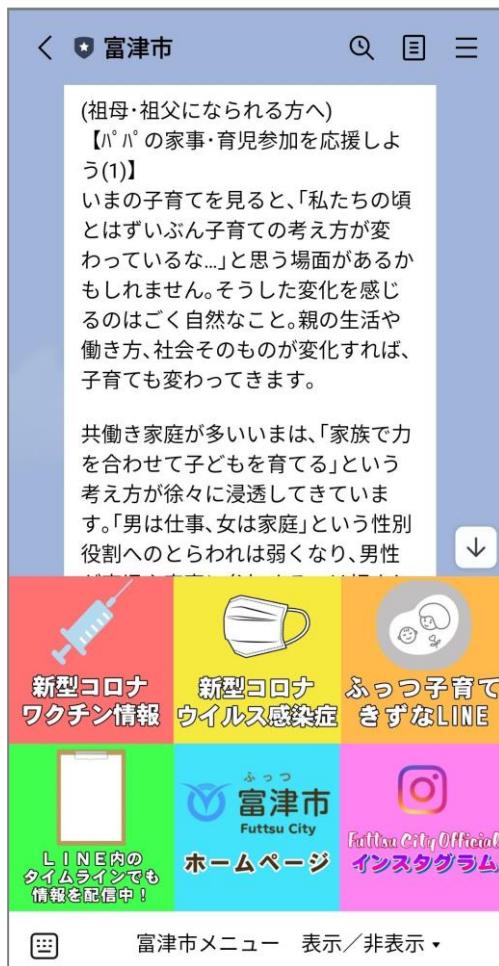
千葉県富津市 LINE 公式アカウントを活用した「祖父母向け情報提供」を支援

～「ふつつ子育てきずな LINE」による、子育て世代と祖父母間の良好な関係づくり～

NPO法人きずなメール・プロジェクト(本社:東京都杉並区、代表理事:大島由起雄)は、2021年6月1日より、千葉県富津市が妊娠・出産・子育て家庭向けに提供している「ふつつ子育てきずな LINE」に、新たに、子育て世代と祖父母間の情報の違いを補完し、関係を良好に保つ、「祖父母向け原稿」の提供を開始しました。

富津市では「子育てしやすいまち日本一」の実現に向けて、LINE公式アカウントにおける妊娠・子育て支援コンテンツの提供を通じて、子育て家庭と行政、地域とのつながりを強化し、地域全体で子どもや子育て家庭を支える環境づくりを推進します。

「祖父母向け原稿」配信イメージ



富津市では、相談窓口に、祖父母世代との子育てに対する考え方の違いで悩む声が、一定数寄せられていました。現在の子育ての在り方や、子供に関する情報を、市から祖父母に向けて配信することで、世代間の情報の違いを補完し、子育て世代と祖父母間の関係を良好に保ちます。

■「祖父母向け原稿」で届ける情報

1. 乳幼児との関わり方
2. 今と昔の子育ての違い
3. 祖父母が活躍できる場(ファミリーサポート事業)の周知に関する情報提供

【富津市 子育て支援課からのコメント】

富津市は「子育てしやすいまち日本一」の実現に向けて、安心して子育てができ、子どもたちの笑顔があふれ、子育てが喜びとして感じられるまちづくりを目指しています。

このたび、「ふつつ子育てきずな LINE」で祖父母へ向けのメッセージを新たに配信することになりました。

共働き家庭が増加している中、祖父母が子育てをサポートする機会も増えています。しかし、今と昔とでは子育ての考え方や方法について、変わった部分があるため、悩まれたこともありませんか？

「ふつつ子育てきずな LINE」が、子育てをめぐる世代間のすれ違いを解消することで、スムーズな協力関係を築いてもらい、パパとママにとって頼りになるサポーターとして子育てを応援してもらえるきっかけになれば幸いです。ぜひ、ご活用ください！

■「ふつつ子育てきずな LINE」について

妊娠期からお子さんの 3 歳誕生日までの期間、妊娠週数やお子さんの月齢にあわせたタイムリーな情報を、市の公式 LINE からお届けします。

富津市「ふつつ子育てきずな LINE (妊娠期／子育て期)」

富津市「ふつつ子育てきずな LINE (妊娠期／子育て期)」

妊娠期：マタニティきずなメール

配信期間 妊娠 4 週 0 日～妊娠 41 週 6 日
対象 妊婦さんとそのご家族
配信頻度 妊娠 4 週 0 日から 41 週 6 日まで毎日
内容 おなかの赤ちゃんの一般的な成長の様子。
妊娠生活（体調管理、食事、日常生活）
の注意点。

子育て期：子育てきずなメール

配信期間 0 歳～3 歳誕生日
対象 0 歳～2 歳の母親・父親・祖父母など
配信頻度 生後 100 日までは毎日。
生後 101 日以降、0 歳の間は 3 日に 1 回程度。
1 歳の間は 7 日に 1 回程度。
2 歳の間は 14 日に 1 回程度。
内容 赤ちゃんの一般的な成長や発達、お世話の仕方、
体調管理、病気やケガ、
予防接種・健診の基礎知識、事故予防、
親の体調管理、母親父親へのメッセージ。
100 日目など区切りのよい日のお知らせ。

富津市より

妊娠週数やお子さんの月齢に応じた、富津市の支援事業の
情報や、相談窓口・医療・保育園等子育てに関する情報。

(富津市より)
【新生児訪問・産婦訪問について】
安心して子育てができるように、助産師
が新生児訪問をおこなっています。授乳
や赤ちゃんのお世話のこと、お母さんの
体や産後の生活など、気になることは気軽
に相談してください。

新生児訪問を希望される場合は、出生通

メニュー

参考:LINE を活用し、親になる不安や子育ての悩みを抱えた保護者に寄り添う。富津市「ふつつ子育てきずな LINE」へ、孤育て予防を目的とした「きずなメール」の提供を開始。

<https://www.kizunamail.com/news/10189/>

■「ふつつ子育てきずな LINE」登録方法

1.下記の友だち追加用 QR コードを読み込んで、富津市公式 LINE と友達になります。



2.リッチメニューの「ふつつ子育てきずな LINE」をタップし、登録します。

【NPO 法人きずなメール・プロジェクトについて】

NPO 法人きずなメール・プロジェクトは、2010 年 11 月 3 日（「いいお産の日」）に設立しました。「孤育て予防」をミッションに、「きずなメール」を活用した事業を、主に自治体や医療機関に提供中。2021 年度は、30 の自治体できずなメールを活用頂いています。（<https://www.kizunamail.com/read/>）

2020 年には、国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター（NCNP）認知行動療法センターと「テキストメッセージングによる周産期の父親のメンタルヘルス向上のためのランダム化比較試験」共同研究を実施。

「伝える内容と伝え方」を工夫することで、子育て世帯の不安をやわらげ、親と子のきずなや夫婦間のきずな、地域とのつながりを強めて、妊娠・子育てにまつわる社会課題解消を目指しています。（URL： <https://www.kizunamail.com/>）

【プレスリリース・取材に関するお問い合わせ先】

NPO 法人きずなメール・プロジェクト

担当：オノヘレ

電話 03-6317-5575 inquiry@kizuna-mail.jp

〒166-0001 東京都杉並区阿佐谷北 5 丁目 1-5-301